

扉絵

村山正則

随筆部門審査員

〈倉敷市民文学賞〉

昭和四二年に倉敷・児島・玉島の三市が合併し、三〇周年の節目を迎えた平成九年に、記念事業の一環として始まった。

文芸くらしき 第20号

目次

小説部門

一般の部 佳作「うさぎが丘」 木村 萌 2

随筆部門

一般の部から 大賞「父のわらべ歌」 貞安 節子 42

一般の部 優秀賞「私の相棒」 滝澤 和子 47

佳作「残された仕事年齢」 廣井 千鶴子 52

入選「姉さんの手」 朝倉 彰子 57

小中学生の部 優秀賞「じわじわ、シユワシユワ。」 竹原 涼夏 62

佳作「一生の相棒となる」 藤原 伊織 65

入選「自分なりの生き方」 川畑 孝太郎 69

童話部門

一般の部から 大賞「朗と流れ星」 岡野 清子 76

一般の部 優秀賞「あこがれ」 若狭 庸子 82

佳作「怒り虫」 池尻 あゆみ 90

小中学生の部 優秀賞「父との食卓」 笹野 日向子 95

佳作「夏のおもいで」 池上 佳音 103

現代詩部門

一般の部から
一般の部

大賞「姑ははの来し方」

優秀賞「母の味」

佳作「意地っ張りの愛」

入選「雲行き」

入選「エリーゼのために」

小中学生の部

優秀賞「はじめてのPK」

佳作「反抗期」

入選「カタバミの歌」

入選「ひまわり」

短歌部門

一般の部

大賞「結婚式」

優秀賞「生き残れた」

佳作「倉敷川」

入選「光の中で」から

入選「想い出（十五才の夏）」から

入選「美味しい夕餉」から

氏平サナエ

萩原節子

山本一穂

亀岡孝則

朝倉彰子

井上遥登

門野倫弥

池上佳音

熊原麻優

池田邦子

萩原安子

茅野和子

萩原節子

尾崎綾子

白神小百合

112

116

119

123

126

129

132

135

137

142

143

144

145

145

145

小中学生の部

入選「夏空」から

入選「よろこび」から

大賞

優秀賞

佳作

入選

入選

入選

入選

原田典子

大塚定枝

浅利日向子

福武果穂

鈴木莉紗

中山慈温

竹田樹

洲崎優也

三宅望愛

俳句部門

一般の部

大賞「祈り」

優秀賞「迎鐘」

佳作「夏の月」

入選「川縁」から

入選「高原の思ひ出」から

入選「風光る」から

入選「去来」から

角脇隆子

三宅輝夫

森貞和子

妹尾光洋

安永雄

萩原安子

中田鈴江

146

146

147

148

149

150

150

150

151

156

157

158

159

159

159

159

小中学生の部

入選「禪の庭」から

大賞

優秀賞

佳作

入選

入選

入選

入選

入選

山崎淑加

松村和哉

伊藤眺希

井上こよみ

守屋智聡

藤井ひなた

門築翔馬

難波真帆

菊地真風

163 163 163 163 163 162 161 160 159

川柳部門

一般の部

大賞「廻り道」

優秀賞「そしてシニアに」

佳作「本音」
ほんね

入選「参加する意義」から

入選「夏」から

入選「青山」から

入選「ちぎれ雲」から

浅野美代子

三宅能婦子

南志磨

池田猪太郎

竹之内良子

小林國泰

横溝弘公

166 167 168 169 169 169 169 169

小中学生の部

入選	入選	入選	入選	入選	佳作	優秀賞	大賞	入選
								「街暮色」から
星	水	水	古	中	渡	高	田	竹
島	江	松	林	塚	辺	橋	浦	本
好	隼	宏	加	美	真	佑		妙
実	人	樹	歩	鈴	衣	芽	駆	子
173	173	173	173	173	172	171	170	169

倉敷市民文学賞入賞者名簿

倉敷市民文学賞審査員

作品募集要項・応募状況

あとがき